

履修モデル

一人ひとりの興味を基になりたい自分をめざして履修プログラムを組み立てることができます。

履修モデルの例を紹介します。

※の厚労省指定科目名は、本学開講科目と読み替える場合があります。

生活福祉（履修パターン）

（介護福祉士国家試験受験資格取得を基本として、社会福祉士国家試験受験資格取得を目指す場合）

科目の種類	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■ 尊厳と自立 ■ 人間とコミュニケーション ■ 社会の理解Ⅰ・Ⅱ ■ 医学概論Ⅰ・Ⅱ ■ 障害の理解 ■ 発達と老化Ⅰ・Ⅱ ■ 介護の基本Ⅰ・Ⅱ ■ コミュニケーション技術Ⅰ・Ⅱ ■ 介護生活支援論 ■ 生活支援技術基礎Ⅰ ■ 介護過程基礎論 ■ 介護実習Ⅰ ■ 福祉のための心理学 ■ 社会福祉入門Ⅰ・Ⅱ ■ 子ども家庭福祉論Ⅰ ■ ソーシャルワーク入門 ■ ソーシャルワーク論A ■ 障害者福祉論Ⅰ ■ 基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医学概論Ⅲ・Ⅳ ■ 認知症の理解 ■ 介護福祉基礎論Ⅰ ■ 介護の基本Ⅲ・Ⅳ ■ 生活支援技術基礎Ⅱ ■ 生活支援技術Ⅰ ■ 介護過程展開法Ⅰ ■ 介護総合演習Ⅰ ■ 介護実習Ⅱ ■ 子ども家庭福祉論Ⅱ ■ ソーシャルワーク論B・C ■ 社会保障論Ⅰ・Ⅱ ■ 公的扶助論 ■ 障害者福祉論Ⅱ ■ 地域福祉論 ■ 社会福祉法制論 ■ 社会福祉援助技術演習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 介護福祉基礎論Ⅱ ■ 生活支援技術Ⅱ ■ 介護過程展開法Ⅱ ■ 介護総合演習Ⅱ ■ 介護実習Ⅲ ■ ソーシャルワーク論D ■ 医療ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ ■ 社会福祉調査論 ■ 就労支援論Ⅰ ■ 社会福祉援助技術演習Ⅱ ■ 総合福祉実習指導Ⅲ ■ 総合福祉実習Ⅲ ■ 福祉レクリエーション論Ⅰ・Ⅱ ■ レクリエーション技術Ⅰ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 就労支援論Ⅱ ■ 社会福祉行財政論 ■ 司法福祉論 ■ 社会福祉計画論 ■ 社会福祉援助技術演習Ⅲ ■ 福祉経営論 ■ 卒業論文 ■ インターンシップ ■ 終末ケア論

臨床福祉（履修パターン）

（社会福祉士国家試験受験資格を基本として、精神保健福祉士国家試験受験資格取得を目指す場合）

科目の種類	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■ 障害者福祉論Ⅰ ■ 子ども家庭福祉論Ⅰ ■ ソーシャルワーク入門 ■ ソーシャルワーク論A ■ 医学概論Ⅰ・Ⅱ ■ 福祉のための心理学 ■ 福祉のための社会学 ■ 社会福祉入門Ⅰ・Ⅱ ■ 基礎演習 ■ 総合福祉実習Ⅰ ■ 総合福祉実習指導Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会保障論Ⅰ・Ⅱ ■ 介護福祉概論Ⅰ・Ⅱ ■ 障害者福祉論Ⅱ ■ 子ども家庭福祉論Ⅱ ■ 公的扶助論 ■ 社会福祉法制論 ■ 地域福祉論 ■ ソーシャルワーク論B・C ■ 精神保健学Ⅰ・Ⅱ ■ 精神保健福祉援助技術総論 ■ 精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ ■ 社会福祉援助技術演習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ ■ 就労支援論Ⅰ ■ ソーシャルワーク論D ■ 社会福祉調査論 ■ 社会福祉援助技術演習Ⅱ ■ 精神科リハビリテーション学Ⅰ ■ 精神保健福祉援助技術各論 ■ 精神保健福祉論Ⅲ ■ 精神医学Ⅰ・Ⅱ ■ 精神保健福祉援助演習 ■ 総合福祉実習指導Ⅲ ■ 総合福祉実習Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 就労支援論Ⅱ ■ 司法福祉論 ■ 社会福祉行財政論 ■ 社会福祉計画論 ■ 社会福祉援助技術演習Ⅲ ■ 精神科リハビリテーション学Ⅱ ■ 総合福祉実習指導Ⅳ-A ■ 総合福祉実習Ⅳ-A ■ 福祉経営論 ■ 卒業論文

※「社会福祉士及び介護福祉士法」の制度改正により、一部変更する場合があります。

国際福祉（履修パターン）

（精神保健福祉士国家試験受験資格を基本として、国際福祉の専門性を深めていく場合）

科目の種類	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医学概論Ⅰ・Ⅱ ■ 福祉のための心理学 ■ ソーシャルワーク入門 ■ 障害者福祉論Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会保障論Ⅰ・Ⅱ ■ 公的扶助論 ■ 地域福祉論 ■ 介護福祉概論Ⅰ・Ⅱ ■ 社会福祉法制論 ■ 精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ ■ 精神保健学Ⅰ・Ⅱ ■ 精神保健福祉援助技術総論 ■ 総合福祉実習指導Ⅳ-A基礎論 ■ 社会福祉史論 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ ■ 精神保健福祉論Ⅲ ■ 精神医学Ⅰ・Ⅱ ■ 精神科リハビリテーション学Ⅱ ■ 精神保健福祉援助演習 ■ 精神保健福祉援助技術各論 ■ 専門演習 ■ 社会福祉研究法 ■ 国際福祉論 ■ ボランティア活動論 ■ 社会福祉調査法 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会福祉行財政論 ■ 社会福祉計画論 ■ 精神科リハビリテーション学Ⅱ ■ 総合福祉実習Ⅳ-A ■ 社会福祉行財政論 ■ 社会福祉計画論 ■ 司法福祉論 ■ 家族支援論 ■ スクールソーシャルワーク論 ■ キリスト教社会福祉論 ■ 卒業論文

教員免許を取得する場合〔高等学校教諭一種（福祉）〕（基本モデルの他に以下の科目を履修します）

科目の種類	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教職論 ◆ 教育学概論 ◆ 健康とスポーツA ◆ 健康とスポーツB ◆ 情報科学 ◆ 日本国憲法 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育心理学 ◆ 教育行政学 ◆ 教育内容論 ◆ 特別活動の研究 ◆ オーラル・コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育相談 ◆ 教職福祉教育法 ◆ 教育方法論 ◆ 生徒指導・進路指導論 ◆ 教育実習の研究 ◆ 教職福祉介護技術※ 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育実習の研究 ◆ 教育実習Ⅱ ◆ 教職福祉介護実習※ ◆ 教職実践演習（中・高）

■は介護福祉士受験資格取得のための必修科目、■は社会福祉士受験資格取得のための必修科目、■は精神保健福祉士受験資格取得のための必修科目、■は受験資格取得に関わらない科目、◆は教員免許取得のための科目

モデルにあるのは開講科目の一部です。

この他に共通科目を履修することになります。

※生活支援技術基礎Ⅰ・Ⅱの未履修者のみ。

総合福祉学科